

タビは道づれ

課題部門登録番号：10050

はじめに

旅行の思い出のアルバムを眺めても、旅行中の気分を思い出せなかったり、現地の情感を忘れてしまったりという経験はありませんか？

また、折角の旅行でも旅先のことがよく分からずに、**雰囲気を楽しめなかった**という経験はありませんか？

そのようなことがないように、**俳句を楽しみながら**旅をしてはいかがでしょうか！

松尾芭蕉をはじめとして、日本各地を旅しながら俳句を残した俳人は少なくありません。俳句は、旅の記憶、思い出を残すにはうってつけですし、全国各地の観光名所に関する俳句もたくさんあります。

俳句と触れ合うことで、より一層と旅を楽しむことができるでしょう！

本ソフトウェアを使って、俳句を始めてみませんか！

目的

「タビは道づれ」は、旅先で俳句を詠むことで旅の記憶、思い出を残すことを目的としたソフトウェアです。

俳句と一緒に写真や俳句の解説も残せるので、より情緒深く思い出を残すことができます。

また、旅先で歴史上の俳人や、他のユーザの俳句を見ることで旅先の雰囲気にも浸ることもできます。

本ソフトウェアは、旅先で気軽に楽しく俳句に触れるために**Android**を搭載した携帯電話向けに開発する予定です。

Android : google社の開発したモバイル用のOS

特徴

- ・ **タッチパネルが搭載されている**
- ・ **GPS、地磁気センサなど各種様々なセンサを使用できる**
- ・ **従来の携帯電話よりも直感的に操作することができる**

Google Mapなどのgoogleが提供するサービスのAPIなども公開されていて、通常の携帯電話より開発が容易



対象者

旅をしてみたいが、あまり旅慣れていないという人を主な対象としています。

俳句に関しては、補助機能などもあるので俳句初心者の人でも問題ありません。

機能一覧

初回起動時

ユーザ登録機能

名前、自己紹介文等をサーバに登録する登録時に、サーバからユーザIDが発行されます。このIDをもとに各機能でデータを管理します

俳句配置機能

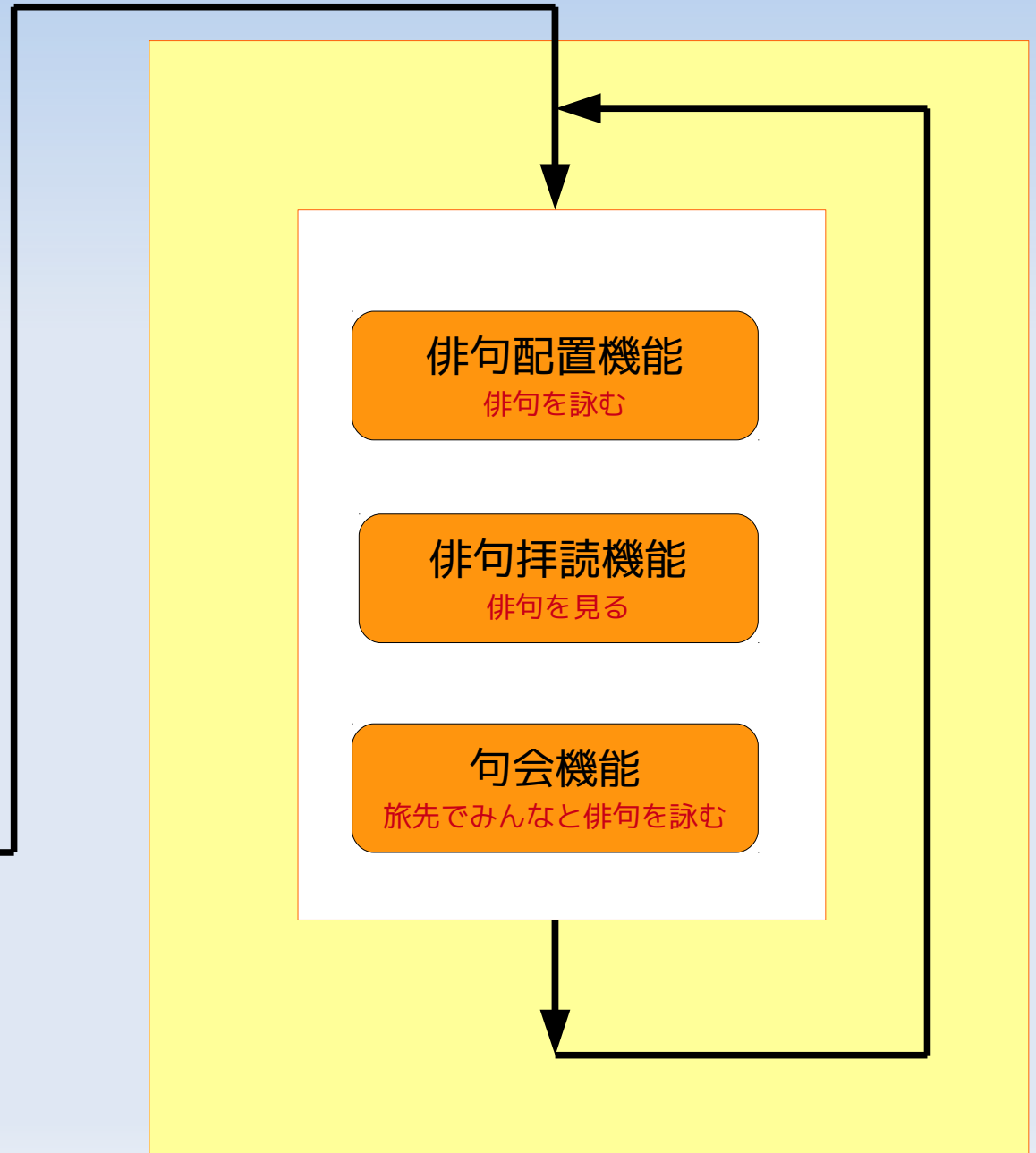
俳句を詠む

俳句拝読機能

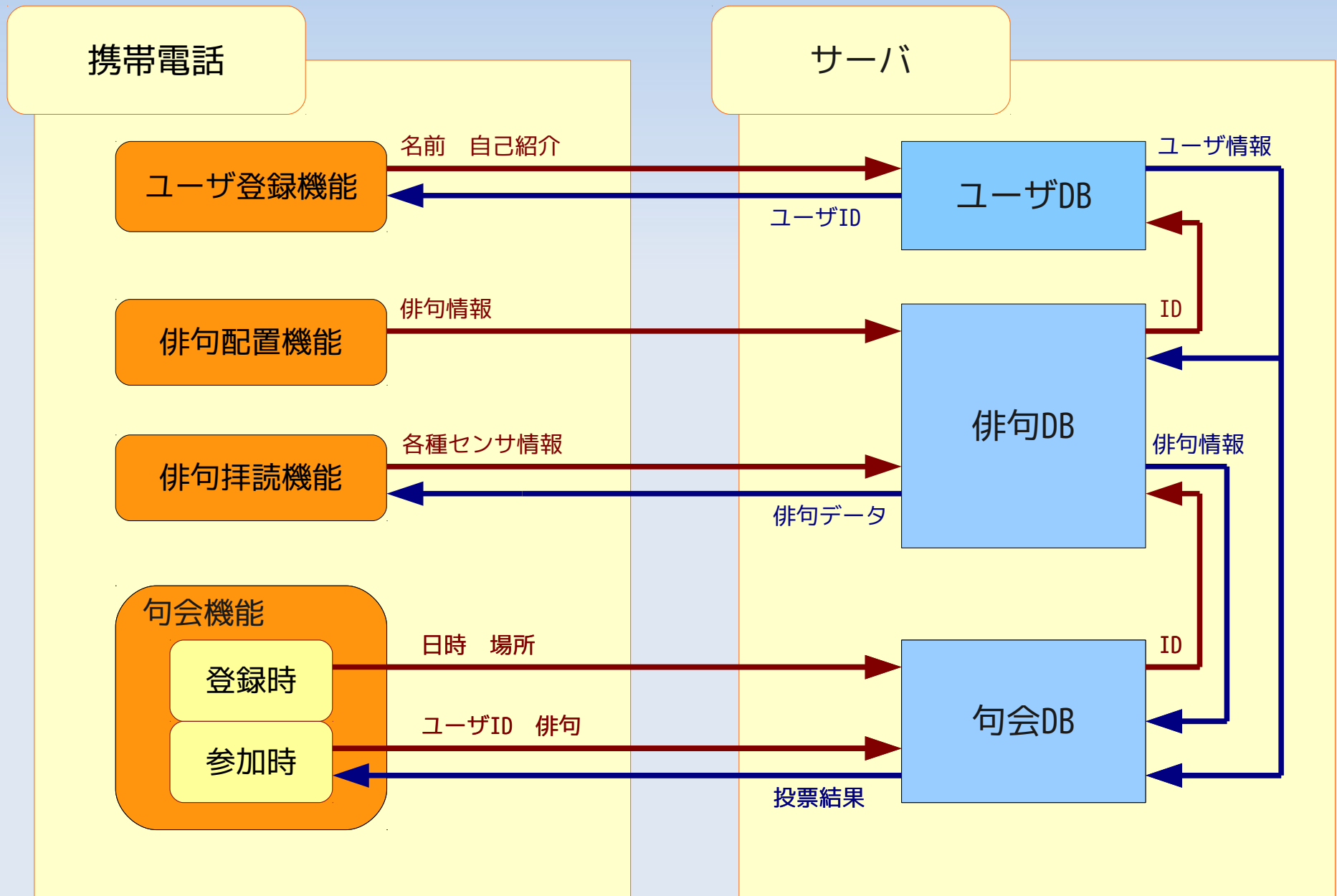
俳句を見る

句会機能

旅先でみんなと俳句を詠む



システム構成



俳句拝読機能 1 ～俳句を見る～

俳句拝読機能では、歴史上の俳人や他のユーザが旅先で詠んだ俳句を見ます。

携帯電話のカメラを通してまわりの風景を見ると、GPSセンサや地磁気センサを元にユーザの位置と向いている方向を推定します。

すると、その場所に設置された俳句が**風景上に重ねて表示されます**。推定されたデータと、現在の季節や時刻などをもとに表示される俳句をフィルタリングすることも可能です。

また、表示されている俳句を指でタッチすれば、その俳句の詳細や、解説などを見ることができます。

「タビは道づれ」では、この様に俳句と一緒に風景、写真、コメントなどのデータを見ることができるため、文字だけよりも俳句に親しみやすくなっています。



俳句拝読機能 2 ～俳句を見る～

「タビは道づれ」では送信されたGPS情報を記録しておくことで、俳句を詠んだ人がどのように移動したかを記録しています。そのため、旅先で「この俳句が詠まれた場所の風景を見てみたい!」というときに、表示される移動経路にしたがって旅をするという使用方法が可能です。

GPS情報を記録するかどうかはユーザが任意に選択できます。

「タビは道づれ」を起動しながら旅先を歩き回っていると、自分のいる所から一定の範囲内で詠まれた俳句を自動的に取得します。

こうして取得された俳句や、自分で詠んだ俳句は帰宅後に見直すことができます。

俳句は、取得された日時などをもとにリスト表示するか、Google Map などの地図上に表示されるか選べます。

周囲にある俳句データを自動で取得するので、「こんな所があったのか」というような、思わぬ俳句を取得することもあり、より旅先の思い出を楽しむことができます。

表示された中から気に入った俳句を選択すると、その俳句の詳細を見ることができます。



詠んだ人の移動経路、詠まれた場所が表示される俳句についているコメントや写真も見ることができる

配置されている俳句データ

2010年
1月
2月
3月
4月
5月
1日
8日
9日
10日

リスト表示

地図上に表示

俳句配置機能 ～俳句を詠む～

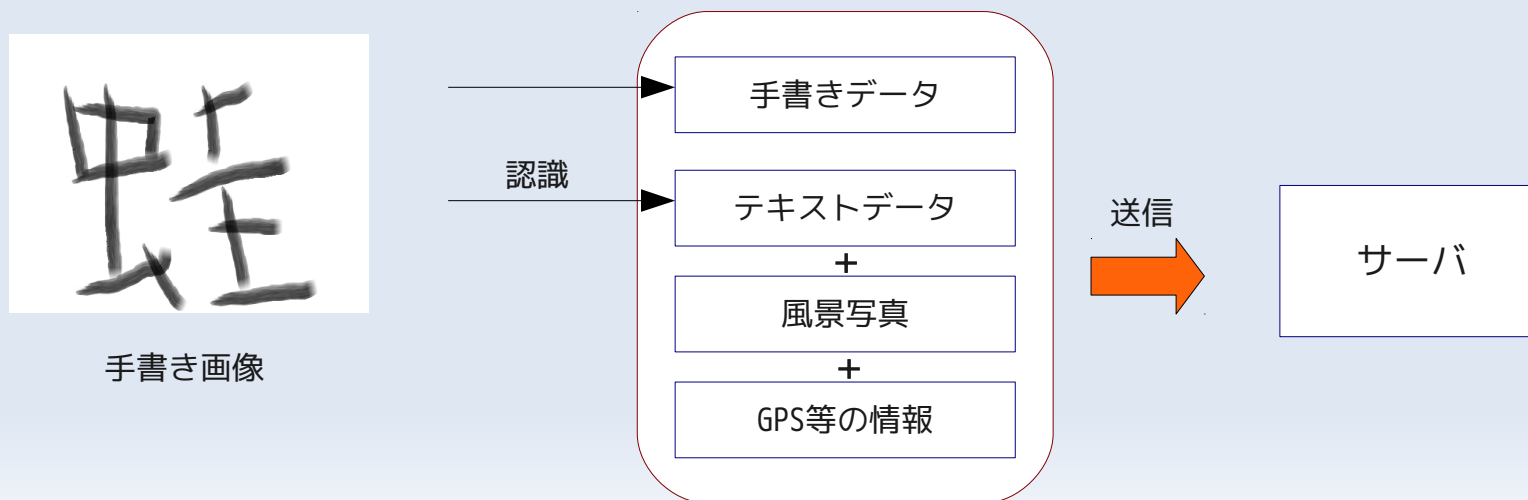
俳句配置機能では、旅先で俳句を詠み、その俳句を詠んだ場所に設置することができます。

俳句を詠む際には、俳句の本文を入力します。その他、俳句を設置するか、俳句の時間帯、季節、風景の写真、解説なども入力できますが、本文以外はユーザが任意で入力します。入力されなかった場合は、GPS情報などをもとに設置場所などを自動で決定します。

俳句の入力は、キー入力以外にもタッチパネルを利用して手書きで文字を入力することも可能です。手書きで入力する場合は一文字ずつ入力していき、書かれた文字を文字認識してテキストデータに変換します。このように俳句の文面を手書きで書くことで、**そのときの感情をこめることができます。**

文字認識には“Zinnia”というフリーの文字認識エンジンを使用する予定です。風景の写真は、帰宅後に見るときなどに使用します。

サーバには入力されたデータと同時に、ユーザ情報（名前もしくはハンドルネーム、コメントなど）が送信され、こうして詠んだ俳句は、俳句拝読機能で自分やその他のユーザに見てもらうことができます。



俳句配置機能 ～補助機能～

俳句には、季語を入れる、切れ字を作るなどのルールがあります。

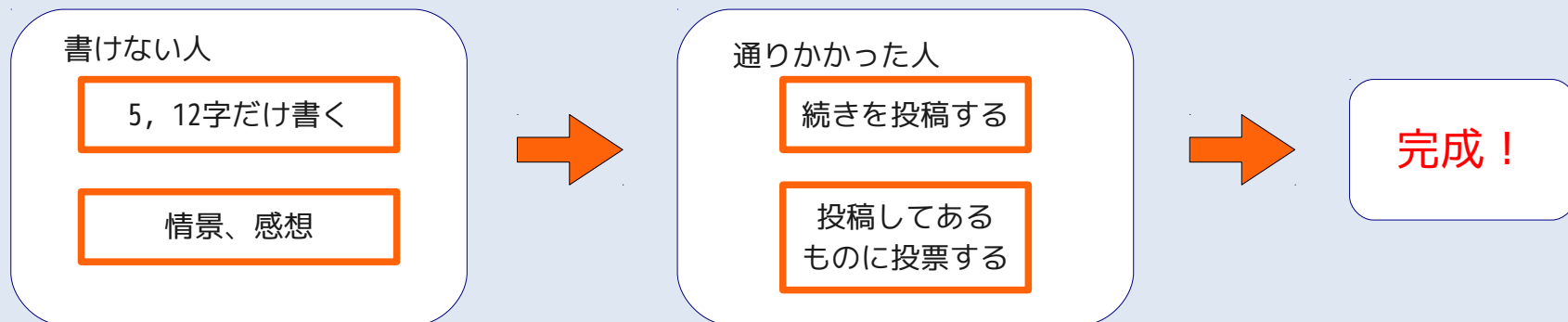
「タビは道づれ」では、初心者の人でも俳句を詠みやすくするために、簡単な季語リスト、切れ字リストやチュートリアルなどがあります。

これらのリストを見ながら俳句を詠むことができるので、初心者でも俳句が詠みやすくなっています。

俳句をまるごと一句は書けないという人は、**掲示板機能**を使用することができます。

この機能は最初の5字か12字と、そのときの情景の感想を書くと、続きは**他のユーザが書いてくれる**という機能です。

書きかけの俳句は、通常の俳句との違いが分かるようにマークがついて配置されます。俳句の続きは、そこを通りかかったユーザが、それを見て自由に書けるようになるので、どうしても続きが思い浮かばないときは他の人に手伝ってもらうことができます。



句会機能 ～現地で実際に会う～

句会機能では、旅先で気軽に句会を開くことができます。

句会とは、仲間内で俳句を詠みあう集会で、俳句の勉強会に近いものです。ですが、句会には細かな手順があり、道具などの準備も必要で気軽に開くということはありません。本機能を使用すれば、手順はソフトウェアが処理し、また、道具の準備も不要となるため簡単に句会を開くことができます。

句会機能を使用する前に、利用して句会の情報をサーバに登録しておきます。句会情報は、いつ、どこで開催されるか、終了時間、一人当たり何個俳句を書くかなどです。

句会情報が登録されると、開催場所の周囲数kmにいるユーザの携帯電話に句会情報が、Androidに標準搭載されているポップアップ機能を使って表示されます。また、日時や場所から句会を検索することも可能なので、自由に句会に参加することができます。

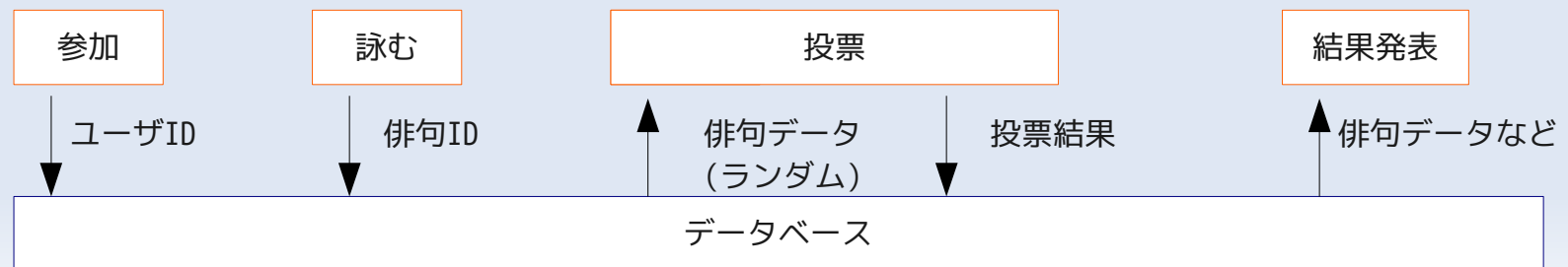
参加する場合は当日までに、句会の参加者リストに登録しておきます。

当日、開始時間になったら、制限時間内でそれぞれ自由に周辺を歩きまわり、俳句を詠みます。

制限時間が過ぎれば、詠まれた俳句が全員に匿名で送信されます。それぞれの端末に俳句がリスト表示されるので、その中から良いと思った俳句を選択します。

参加者全員の選択が終了すれば、選ばれた俳句とそれを詠んだ人が発表されます。

この様にして、**気軽に句会を開く**ことができます。



類似品

セカイカメラ

俳句挿読機能の表示部分などは、iPhone用アプリのセカイカメラの機能と類似しています。

しかし、セカイカメラは配置された**タグと風景を同時に楽しむ**ことが、難しいインターフェースになっているため、「タビは道づれ」のように、俳句と風景の組み合わせを楽しむということはできません。



タグ



独創性

パソコン上で俳句を詠むことを支援するようなソフトウェアは複数あります。

しかし、「タビは道づれ」は実際の風景に重ねて俳句を表示するため、**旅先の雰囲気**に浸りながら俳句を楽しむことが可能です。

このように、**旅先で俳句を楽しむことに特化したソフトウェア**は他にはありません。

開発計画、各種環境

開発環境

OS : Windows XP / Vista / 7
使用ソフト : eclipse
使用言語 : java / Android SDK

実行環境

Android搭載携帯電話
カメラ、GPSセンサ、地磁気センサが必要

開発計画

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
旅先配置機能	要求 分析	シス テム 設計	実装		α版 完成	試用を行い、改 良を加える
旅先拝読機能			実装			
句会機能			実装			

早期にベータ版を完成させることを目的に開発を行います。ベータ版の完成後は機能の改良、修復を行い暫定完成版を更新しながら[実際に句会を開き、俳句を詠む人に試用を依頼](#)しようと計画しています。

現在、多くの人に俳句を楽しんでもらえるようAndroid SDK を利用して開発を進めています。

本ソフトウェアを使用することで、俳句の楽しさ、おもしろさを知ってもらうとともに、充実した旅をしてもらえればと思います。